



JAPAN ASSOCIATION FOR THE
IMPROVEMENT OF CONDITIONS OF
WOMEN SCIENTISTS

JAICOWS Newsletter

No.44 (2023.12.1発行)

会長ご挨拶 「研究する/し続ける」を支えるには

井野瀬 久美恵

JAICOWS会員の皆さま、お変わりございませんか。

2023年2月19日（日）午後、Zoomによるオンラインにて総会を無事に終えました。総会後の講演会は、男女共同参画学協会連絡会の第5回大規模アンケート「科学技術系専門職の男女共同参画実態調査」のとりまとめを担当された須藤雄気先生にお願いいたしました。

男女共同参画学協会連絡会は、2017年に設立された「ギース（人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会、GEAHSS）」のモデルとなった組織であり、現在加盟学協会は114を数えます。2002年の設立以来、数年に一度の大規模調査を継続して実施されており、それを反映した提言も文部科学省等に示されてきました。2021年の調査は5回目となります。

講演者の須藤先生は、岡山大学学術研究院医歯薬学域（薬学系）教授で、上記、男女共同参画学協会連絡会では第20期副委員長を務められました。調査結果の分析からジェンダー平等の現状と課題を考へるご講演は、示唆に富んだ内容でした。須藤先生、並びに総会・講演会にご参加いただいた会員の皆さまに、この場を借りて御礼申し上げます。

須藤先生のご講演、その後の質疑応答を通して、たくさんの方のことを考えさせられました。ここでは2つだけ、私の印象をご紹介します。

第一に、ジェンダー平等の現状や推進について、理工系の現状から人文学・社会科学系が学ぶことが非常に多いことです（ちなみに私の専門は歴史学です）。見方を変えれば女性研究者をめぐる諸環境は分野でさほど違いがないということであり、ジェンダー平等推進のためには、各専門分野に閉じず、学術全体が連携・協働の度合いをより強める必要があると感じました。

第二に、研究を途中で断念する院生や若手研究者をどう救うかという問題です。次代を担う若手が質・量ともに充実しなければ、その専門分野自体の未来が危うくなります。しかも、理工系、人社系、いずれの調査結果においても、「研究する/し続ける」ことにおいては、女性研究者の方が男性研究者より難しいことが判明しています。なんとかせねばなりません。この問題は、JAICOWSが昨年度から追いかけている「ダイバーシティ支援プログラム/事業のその後」とも関わっており、批判も聞かれる「女性研究者限定公募」の効用と合わせて、JAICOWSの今後の活動や議論に絡めたいと思います。

2年前に会長に就任して以来、JAICOWS独自のHP整備・充実とともに、会計年度の12月末への移行を順次進めてまいりました。総会時（毎年度2月か3月）に前年度の会計を適切に執行・監査するためです。2023年度は、この12月末をもって会計年度を締め括ります。それもあって、本年度はJAICOWS執行部の活動期間も短かったため、未消化の内容は来年度に申し送り、確実に実施したいと思っています。引き続きよろしく願いいたします。

2022年度JAICOWS総会議事録

日時：2023年2月19日（土）13:00～13:45

会場：オンライン（zoom）

会長挨拶、開会宣言、議長選出

< 議事 >

1. 2022年度（2022/4/1-12/31）活動報告

井野瀬会長より以下の活動報告がなされ、承認された。

1. 役員会の開催（5/30, 8/5, 12/23 計3回およびメール稟議）
2. JST「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ女性研究者研究活動支援事業（文部科学省委託事業）」課題検証調査（選定機関およびJST関係者へのヒアリング）
→岩手大学・大阪大学・日本大学、渡辺美代子氏
3. ニュースレターVol.43の発行（2022年6月）
4. メールマガジンによる会員への通信（3/3, 3/13, 3/25, 6/15, 12/19 計5回）

2. 2022年度（2022/4/1-12/31）決算報告

來田事務局長より決算報告案が示され、浅倉監事による監査報告がなされ、原案が承認された。
（承認された決算報告書は3頁参照）

3. 2023年度（2023/1/1-12/31）活動計画

井野瀬会長より、以下の活動計画案が示され、承認された。

1. 総会の開催（2023/2/19）
2. 役員会の開催（1/31ほか3回程度およびメール稟議）
3. JST「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ女性研究者研究活動支援事業（文部科学省委託事業）」課題検証調査（選定機関）の継続および報告書の作成
4. ニュースレターVol.44の発行
5. 講演会・シンポジウム等の開催（2/19他）
6. メールマガジンによる会員への通信
7. その他

4. 2023年度（2023/1/1-12/31）予算案

來田事務局長より決算報告案が示され、承認された。
（承認された予算案は4頁参照）

< 案内と情報共有 >

1. 2023年度講演会について
2. 内閣府「日本学術会議の在り方についての方針」をめぐる現状について
3. 年会費の納入について

議長解任、閉会宣言

以上

（書記 來田享子）

< 2022年度 決算報告書 (2022年4月1日～12月31日) >

2023年1月31日現在

1. 収入の部

単位:円

勘定科目	2022年度予算	2022年度決算	予算比	備考
会費	300,000	70,000	-230,000	
利子	0	0	0	
寄付金等	0	3,500	3,500	「非常勤講師は今」購入費、寄付金等
前年度繰越金	654,809	660,646	5,837	
収入合計	954,809	734,146	-220,663	

2. 支出の部

単位:円

勘定科目	2022年度予算	2022年度決算	残高 (決算-予算)	備考
通信費	15,000	9,156	5,844	総会案内郵送費
Newsletter印刷費	0	0	0	43号はWeb上で発信
Newsletter発送費	0	0	0	43号はWeb上で発信
行事費	50,000	0	50,000	
会議費	10,000	0	10,000	Web会議のため
事務費	80,000	6,650	73,350	封筒作成費
学会業務委託費	50,000	60,000	-10,000	事務局幹事への事務作業代
会計特殊業務 (ブックレット制作費)	0	0	0	
消耗品	20,000	0	20,000	
振込手数料	5,000	660	4,340	ゆうちょダイレクト送金165円×4
予備費	30,000	0	30,000	
小計 (支出科目計)	260,000	76,466	183,534	
次年度繰越金	694,809	657,680	37,129	
支出合計	954,809	734,146	153,534	

郵便振込口座残高	601,309	
手持ち金	56,371	
合計	657,680	

< 2023年度予算案（2023年1月1日～12月31日） >

2023年1月31日現在

1. 収入の部

単位:円

勘定科目	2022年度予算	2023年度決算	前年比	備考
会費	300,000	300,000	0	
利子	0	0	0	
寄付金等	0	0	0	
前年度繰越金	694,809	657,680	-37,129	
収入合計	994,809	957,680	-37,129	※2022年度は規約改正に伴う調整のため4/1～12/31

2. 支出の部

単位:円

勘定科目	2022年度予算	2023年度予算	前年比	備考
通信費	15,000	10,000	-5,000	2022年度執行実績額にもとづく
（Newsletter印刷費）	0	0	0	ウェブ化にともない不要
（Newsletter発送費）	0	0	-0	同上
行事費	50,000	50,000	0	2023年2月講演会講師謝金等
会議費	10,000	10,000	0	講演会会場費等
事務費	80,000	80,000	0	2023年HP管理・サーバー代66,000円、テープ起こし費用11,891円（支払済）
学会業務補助費	50,000	120,000	70,000	事務作業業務等謝金（1か月1万円）
消耗品	20,000	10,000	-10,000	印刷用紙、宛名シール等2022年度実績値にもとづく
振込手数料	5,000	1,000	-4,000	2022年度実績にもとづく
予備費	30,000	19,000	-11,000	
小計	260,000	300,000	40,000	
次年度繰越金	734,809	657,680	-77,129	
支出合計	1,254,809	1,257,680	2,871	

現在の役員

会長 井野瀬 久美恵
 副会長 小浜 正子
 事務局長 来田 享子
 役員 廣瀬 眞理子
 伊藤 美千穂
 内藤 忍

JAICOWS事務局

（2022年度から変更しています）

〒470-0393
 愛知県豊田市貝津町床立101
 中京大学スポーツ科学部 来田享子研究室
 Tel. 0565-46-6568

jaicows_office@jaicows.org

会費振込口座

口座名義：女性科学研究者の環境改善に関する懇談会
 郵便振替口座番号
 00160-5-421146
 銀行振込の場合
 ゆうちょ銀行〇一九（ゼロイチキュー）店
 当座0421146